

平成17年(2005)1月17日 (月曜日)

3月に経営倫理講演会

北上講師はあさひ鮎(氣仙沼)社長

北上市倫理法人会(川辺公雄会長、会員百一社)主催の経営倫理講演会が、三月七日に市内のホテルで開かれる。今回は宮城県気仙沼市に本店を置く「あさひ鮎」の村上力男社長を講師に迎え、同社の企業経営などについて話を聞く。

倫理法人会は、「企業に倫理を、職場に心を」というスローガンの下、企業経営者などが純粋に倫理に基づいた経営手法などを学び、社員や社風を変え、健全な繁栄を目指すことが狙い。昭和五十五年、全国に先駆けて千葉県倫理法人会が設立されたのを皮切りに全国各地に普及。現在では四十七都道府県に四百四十八の倫理法人会があり、会員企業数も四万社余りに達し

ている。県内でも盛岡市や北上市、花巻市、一関市などに十一の倫理法人会があり、▽個人として▽家庭人として▽職場人として▽地域人として▽地球人として一の五つの活動指針を規範に沿った学習を行っている。

このうち市内の主要百一社が加盟している北上市倫理法人会では、設立以来、

毎週火曜日の午前六時から開催しているモーニングセミナーをはじめ、経営倫理講演会など活発な事業を展開している。

三月に開かれる経営倫理講演会では、フカヒレずしで有名な「あさひ鮎」の村上社長を招き、地元の宮城県内をはじめ岩手県内でも店舗展開をしている同社の経営戦略や企業倫理などを

学ぶ。

このほか同市倫理法人会では、六月にも設立十周年とモーニングセミナー五百回を記念したイベントを開催する計画だ。